

後期学生大会 議案内容発表

十二月二日(水)の三・四限目に、平成十年度後期学生大会が体育館で行われた。今回の議案所の大意は左記の通りである。

一、自治会規約改正について
自治会では、左記のように自治会規約を改正したいと思っています。
現行規約

・第十九条
クラス活動費は年間、一年生各クラス三万円、二・三年生各クラス二万円、四年生各クラス一万円を上限とする。使用しなかったクラス活動費は次年度に繰り越す。但し三年終了時、卒業時の残金はそれぞれ自治会生活充実費に当てる。

・第三十六条
執行委員の任期は六月一日から翌年五月三十一日までの一年間とする。

・第三十七条
執行委員長一名及び副執行委員長二名は本会員から学生投票により選出する。

改正案
・第十九条
年間、各クラス上限を二万円とする。使用されなかったクラス活動費は自治会生活充実費に当てる。又、欠損の出た場合は次年度予算より補てんする。

・第三十六条
執行委員の任期は前期学生大会から翌年前期学生大会までの一年間とする。

・第三十七条
執行委員長一名及び副執行委員長二名は本会員から学生投票又は前期学生大会における承認によって選出

する。

二、新歓実行委員会
上級生の主催する様々な行事を通して新入生に特有の不安を拭うことで、新入生が自分の意見を主張し、両学部の上・下級生がこれからの学生生活を新たな気持ちで送れるようになることを目的としています。

三、監査委員長の承認
自治委員会において、左記の者を平成十一年度監査委員長として推薦します。
生命科学部 中村 武史

四、新監査システムについて
新監査システムは、現在監査委員会にて審議中です。この件に関しては、次年度発足予定の予算委員会が当委員会の意向を示し、次年度前期学生大会において報告します。

五、学部学生駐車場について
執行委員会では、左記の基準により平成十一年度駐車場許可証の発行者を選定したいと考えています。
選定基準
一、身体に障害を持つものを優先する。
二、交通の便の特に悪いものや、自動車利用と他の交通機関の利用による通学の時間差が大きいものを優先する。
三、前年度、悪質な違反などを行っていない者を優先する。
四、四年生を優先し、薬学部生の場合はBコースの

もし今までの生活や思い出すべてが誰かによって与えられたものだったら、もし自分が親しくしてきた人達が、実は今まで自分を欺いていたとしたら、あなたは一体どうするだろうか。この映画「トゥルーマン・ショー」の主人公トウルーマンは、生まれた時からそんな境遇に置かれていた。彼の育った島はテレビ局の管理する撮影用の巨大な人工島で、外の世界から完全に隔離されていた。しかもその島の人間は両親や妻を含め、すべて俳優だったのだ。彼は長い間、自分の置かれている特別な環境に気づかず育ってきた。しかしそんな平和な環境も崩れる。生命科学部生よりAコースの者を優先する。生命科学部生も学内研究室を優先する。

トゥルーマン・ショー

「彼に事件が起こる。そしてこの事件をきっかけに、彼は周囲の不自然さに気づき始めることになるのだ。主演は「マスケ」のジム・キャリー、監督は「今を生きる」のピーター・ウィアーである。ウィアー監督はこの映画で、コメディアン、ジム・キャリーを真の感動をもたらす役者にしたと絶賛された。またテレビ局の総責任者を演じたエド・ハリスは、深い演技で見るものを魅了させている。最後に交される彼とトウルーマンのやりとりが、この映画の最大の見所と言っても良いだろう。

美術部薬美展

今年も恒例の美術部薬美展が開催される。先に行われた春展や学内展と異なり、今回は学外で行われる。詳細は左記の通りである。

日時
十二月十八日(金)
午後三時半～午後六時半
十九日(土)
二十日(日)
午前九時半～午後七時半
場所
ダイエー北野店七階
八王子市民センター
展示室
交通
京王線北野駅下車
北口徒歩一分
以前に出展された作品に加え、新作も展示される予定である。作品数・規模とも一年を締めくくるにあつたらしい展覧会になる。この機会に足を運んでみてはどうだろうか。

就職

十月に引き続き、第二回就職ガイダンスが行われる。詳細は左記の通りである。

日時
十二月十六日(水)
十二時五十分～
十三時四十分
生命科学部
十二月三日(木)
十五時三十分～
十六時三十分
場所
薬学部 四三二講義室
生命科学部 二二二講義室
今回のガイダンスでは、就職に必要な手続きのほかに、今年度の進学、就職の状況などを説明する予定である。是非、積極的に参加してほしい。

薬味

十一畳の座敷に沢山の青年が集まり、上座に座っている男の話を熱心に聞いている。その男とは、当時人気作家であった太宰治である。そこにいた一人の学生が、友人の紹介で太宰の前に座られ、盃をもちかけた。しかし、この後学生は太宰に向かかって、とてもないことを口にする。この学生こそが、後に日本文学の素晴らしさを世界に知らしめた三島由紀夫である。◆小説家として著名な三島だが、実際は文学の世界のみならず映画俳優でもこなす文壇の異端児であった。代表作である『金閣寺』、『潮騒』などは世界中の国々で翻訳され、次第に国際的な評価を受けるようになる。そして、昭和四十年、四十二年の二度にわたってノーベル文学賞候補にも名前が挙がった。残念ながら賞には選ばれなかったが、これにより日本文学への注目度が増した。◆そして昭和四十三年、三島と交流が深かった川端康成が、日本人で初めてノーベル文学賞を受賞する。川端はその時「日本の伝統、翻訳、三島君のおかげ」と述べていたという。川端を祝福しに駆けつけた三島に記者が「今度はあなたの番ですね」と尋ねると、三島は冷静にこう答えたそうだ。「俺じゃあないよ。今度取るとしたら、きっと大江だろな」◆三島が壮絶な剖腹自決をしてから二十四年後の平成六年、三島の予言通り大江健三郎氏がノーベル文学賞を受賞する。三島は本当にノーベル賞にふさわしい人間が誰か分かっていったのかも知れない。◆さて、座談会の席で三島は太宰に何と云ったのだろうか。三島はその時言ったことを後にこう記している。「僕は太宰さんの文学は嫌いなんです」(座)

新部門長挨拶

先日、各部門における平成十一年度の新部門長が発表された。そこで、各新部門長に新年度の部門を運営していくにあたっての意気込みを伺った。なお現時点(十一月二十六日)での文化部門部門長、同好会会長は未定である。全部門長の挨拶を載せられなかったことについて、この場を借りてお詫びする。

入月 健

この度、学術部門部門長を引き継ぐことになった入月です。今年から一年間活動していくにあたって、学術部門のより一層の発展を目標として活動していきたいと考えています。具体的な方針として、毎週部長会議を開き、各部署からの貴重な意見をとり入れていきたいと思っています。

現在、部門は五名で活動しています。そのため、できる事に限りが出てくると思います。しかし、その時には各部署の皆様のご協力を頂きながら一体となって精一杯頑張りたいと思います。

北原 正之

平成十一年度体育会は部門長以下十名が体育部門として運営していく事に決まりました。去る十一月十八日には体育会執行交代コンパが行われたわけですが、これから各部署の執行を取っていく人達には、頑張ってもらいたいと思っています。

さて、体育会は今後どのようなものにしていくべきでしょうか。これからはもっと魅力のある体育会にしていかなければならないと思っています。時には上下関係などの厳しさも必要ですが、その中でも意味が無いと思ったものは無くすべきであると考えています。そういった行動をするにはよく考えて、話し合わなくてはならないと思います。

四月には浜山の新入生が入部してくれることを期待しています。

動物慰霊祭

動物実験の多い本学の一年の締めくくりとして、今年も動物慰霊祭が催される。詳細は左記の通りである。

日時 十二月七日(月)
十二時五十分～
十三時三十分

場所 四三講義室

白根山登頂成功

去る十月三日、四日、ワンダーフォーゲル部は秋合宿において、白根山(二五七七メートル)の登頂に成功した。白根山は関東以北の最高峰である。また、今回の登頂では初めて二年生がサプリリーダーを務めた。二年生がサプリリーダーの登頂については、同部一年生の辻さんにお話を伺った。

「今回の合宿で我々は白根山へ行きました。途中で悪天候に見舞われましたが、昼には晴れ、頂上では素晴らしい景色を見ることができました」

同部は今年の夏合宿においても、北アルプス連峰の縦走に成功しており、最近の活躍は目覚ましいものがある。ワンダーフォーゲル部の更なる活躍に期待したい。

結果発表

硬式野球部男子四部リーグ昇格

十月から十一月にかけて、関東理工科大学硬式野球連盟リーグ戦が行われ、その結果硬式野球部男子の第四部昇格が決まりました。詳細は左記の通りである。

第五部

第一戦(十月十一日)
対 成蹊大学 二―一
ダブルス 四―二
結果 六―三

第二戦(十月二十五日)
対 芝浦工業大学 三―〇
ダブルス 四―二
結果 七―二

第三戦(十一月一日)
対 東京電気大学(理) 二―一
ダブルス 二―一

お詫び

210号のギター部定演の記事において、銀河鉄道99の作曲者が「ゴダイゴ」となっており、誤りでした。訂正してお詫び申し上げます。

ハルモ定演

去る十一月二十九日(日)に、本学ハルモニ管弦楽団による第二十三回定期演奏会が、府中の森芸術劇場で行われた。

演奏会は、ベートーヴェンの「コリアン」序曲やボロディンの歌劇「イーゴリ」より「だったん人の踊り」、スメタナの連作交響詩「我が祖国」といった曲で構成されていた。「我が祖国」では「モルダウ」といった有名な曲も演奏されており、とても親しみやすい演奏会であった。

編集後記

●皆が頑張りました(直治)
△制服マニアで白衣が大好きな僕。実習中はパラダイスです。ウフウフ。(ど)

♥バイトに明け暮れている今月、給料が楽しまた。(直)
↑平会員から次期会長に推挙してしまいました。はあ、退化したいなあ。(久方)

○平会員から偽善者に推挙してしまいました。また正体はばれてしまいました。(えせ)
♪幸せは冬にやってくる。春に花咲く二人になる♡。クリスマスだよ、クリスマス。分かっている？(ゆか)

×けふ、ねずみのさんまいおろし(かいたい)をしまったのでわたしたちあたまのなかもさんまいです。(沙恵)

◎僕も太宰さんの文学は嫌いなんです。(岸)
↑平会員から進化パート3。くつくく...無事に生きていくのかな。(工)

行事予定

十一月
二十一日(火) 年内授業終了
二十五日(金) 冬期休暇開始

十二月
七日(木) 冬期休暇終了
八日(金) 授業再開
二十日(水) 後期授業終了
二十五日(月) 後期試験

国際化へ向けて

皆さんの多くが、将来海外へ行く機会に恵まれるだろう。その際、是非覚えておいて欲しいことがある。それは、日本の慣習が海外でも同じように通用するとは限らないということだ。

例えば、何気なく行う挨拶について考えてみよう。日本では、普通握手をする。一方、アメリカでは握手をするのが一般的だ。毎日交わす挨拶の仕方さえも、日本とアメリカでは違いが見られる。

しかし、このように国によって慣習が異なるのはなぜだろうか。その理由の一つに、歴史的背景や国民性

の差がある。だから不要な争いを避けるようにするため、握手するだけで、お互いに触れ合っていること、お互いに信頼を深めようとするのだ。つまりアメリカにおける挨拶とは、友好の証という面と、不要な争いを避ける自己防衛

の多民族国家とも言えるだろう。不要なトラブルを避けるためにも、他国の事情を良く知ることは不可欠である。それが本場の意味での国際化の第一歩に違いない。(神門)